埼玉県精神保健福祉士協会主催

第６回学術集会　演題募集のお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　埼玉県精神保健福祉士協会

（公社）日本精神保健福祉士協会埼玉県支部

会長・支部長　濱谷　翼

毎年たくさんの方々にご参加いただいている本事業も今年度で第６回目を迎えます。

皆様が日々実践しているとりくみをこの機会に振り返っていただき、ご応募いただければありがたいです。

　また、いつかは学会等で発表してみたいと考えていらっしゃる方もぜひエントリーしてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

1. 日　　程：平成３０年１２月２日（日）１０：００～１６：３０ （予定）
2. 会　　場：埼玉会館２Fラウンジ
3. 発表形式：１題につき、１５分の発表、１０分の質疑応答 （持ち時間 約２５分）
4. 予定プログラム

第Ⅰ部　実践報告・研究発表（数題のエントリーを予定）

第Ⅱ部　講　　演

「実践者として調査研究を試みた理由～実践を研究として捉え直したい！～」

講 師：岡田　隆志 氏 （埼玉県春日部保健所）

 助言者：森田　久美子氏 （立正大学）

1. エントリー方法　（第Ⅰ部　実践報告・研究発表における発表演題）

詳細は裏面をご参照ください。

1. 日本精神保健福祉士学会で発表される方への補助制度について

第６回学術集会で発表された方が、次年度に実施される日本精神保健福祉士学会に

演題エントリーを行い、発表が決定した場合、埼玉県精神保健福祉士協会から参加費の一部補助を行う制度がご利用になれますので、ぜひご活用ください。

発表演題のエントリーを考えていらっしゃる皆様へ

〈対象者〉

・日々の実践をまとめ直し、今後の実践に活かしたいと考えている方

・将来、学会等での発表を考えている方

・若手の方々のエントリーも大歓迎です。

〈発表内容〉

・実践報告、研究発表のどちらもOKです。

・発表テーマは、精神保健福祉領域をベースにしながらも、近接領域のものでもOKです。

〈発表希望者に対する事前相談等について〉

・事前に事務局に相談したいことがある方は、内容に応じてのメール相談が可能ですので、相談希望の有無をエントリーシートにご記入ください。

 〈エントリー方法〉

　・埼玉県精神保健福祉士協会のHPからエントリーシートをダウンロードしていただき、必要事項をご記入

の後、下記のアドレスまで電子メールにて送信してください。

　　　　　　エントリー期限：　平成３０年９月３０日（日）

　〈エントリー後のお手続きの流れ〉

・演題エントリー後、発表が決定した方は、埼玉県精神保健福祉士協会HPから、抄録原稿様式をダウンロードしていただき、抄録作成の後、下記のアドレスまで電子メールにて送信してください。

　　　 抄録提出期限： 平成３０年１０月３１日（水）

　　 　埼玉県精神保健福祉士協会HP

　　　　　　　　　　　　URL：　<http://www.saitama-psw.jp/>

　　 本協会学術集会事務局　メールアドレス：　info@saitama-psw.jp